

(様式1)

令和5年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 066	提案機関名 神奈川県 県央家畜保健衛生所
要望問題名 牛由来の温室効果ガス低減に向けた取り組みについて	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 近年、国際規模として地球温暖化をもたらす温室効果ガスの排出量削減への取り組みが進められているところだが、家畜、特に牛由来の温室効果ガス低減についても重要視されている。現在、国内の研究機関等で牛由来の一酸化二窒素排出低減やメタン排出低減について研究の取り組みが開始されている。本県においても、地球温暖化の緩和、反すう家畜の生産性向上の側面から、温室効果ガス低減に向け取り組みを開始していただき、得られた知見をもとに、農家への技術普及を担っていただきたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	畜産技術センター	担当部所	企画指導部企画研究課
対応区分	①実施 ②実施中 <input checked="" type="checkbox"/> ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	メタン産生の抑制と生産性の向上を両立する飼養管理技術の確立をめざしてメタン産生を抑制する飼料、添加物および未利用資源の探索や牛からのメタン産生の抑制と生産性に及ぼす影響について課題化を検討しています。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			